令和7年度 宮城県特別支援教育将来構想審議会実地調査について

令和7年6月3日(火)

特別支援教育課

1 趣 旨

「第2期宮城県特別支援教育将来構想及び実施計画（前期）」で整理した課題の解決へ向けた取組について、委員の皆様による実地調査を行い、その後の審議会で評価をいただくもの。

2 日程等

令和7年9月～11月頃を想定（今後調整）

※視察時間は事業の内容によりますが、概ね2時間程度の予定

3 今年度調査を実施する取組

(1) 学びの多様性を活かした教育プログラム開発事業

目 標	誰一人取り残さない学校づくり
優先取組	2 多様な教育的ニーズに対応した教育環境等の充実・整備
事業名	29 38 学びの多様性を活かした教育プログラム開発事業
担当課	特別支援教育課、高校教育課
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立高校と連携し、発達障害の可能性のある児童生徒の学びを支援するための教育プログラムの開発 ・ 教員を対象とした発達障害の可能性のある児童生徒の特性や指導法等についての研修会の開催
視 察 先	岩出山高等学校

(2) 障害児地域教育充実事業

目 標	誰一人取り残さない学校づくり
優先取組	優先取組2 多様な教育的ニーズに対応した教育環境等の充実・整備
事業名	15 障害児地域教育充実事業
担当課	特別支援教育課
取組内容	狭隘化が課題の特別支援学校の在り方検討
視察先	角田支援学校

以上